



2025年8月26日

各 位

(経過開示) ミームトークンシステム「CANON Attack」テスト版完成
～AI × DAO による“空売り狙い撃ち”ユーモア型トークン、
GYAN BLUE (\$NYAN) ・WWB 連携へ展望～

当社は、2025年4月30日付「[\(経過開示\) Meme Factory プロジェクト、BaaS 支援第2弾「CANON Attack」ミームトークンシステムの開発を受託](#)」で既報のとおり、ミームトークンシステム「CANON Attack」のテスト版が完成したことをお知らせいたします。正式リリースは2025年9月末頃を予定しております。

■ 「CANON Attack」について

「CANON Attack」は、空売り残高が高まる銘柄に照準を合わせ、買い圧力を誘発することを目的としたユニークなミームトークンです。
市場心理とジョーク性を融合させることで、投資行動への“遊び心ある介入”を可能とする、世界的にも類例の少ない投資家コミュニケーション型トークンとして位置づけられます。

■ 「CANON Attack」の強みと独自性

「CANON Attack」が持つ最大の強みは、単なる“ジョークトークン”に留まらず、市場心理と金融メカニズムを同時に揺さぶる Web3 型コミュニケーション・トークンである点です。

1. AI × DAO による新しい「市場参加モデル」

従来、空売り比率や需給状況に関する情報は、主として機関投資家のみが享受し得る情報優位性でありました。「CANON Attack」においては、AI が自動的に抽出した空売り銘柄候補を DAO に提示し、すべてのトークン保有者が投票を通じて意思決定に参画することが可能となります。これにより、個人投資家が主体的に市場における標的を決定し得る、初めての仕組みが実現されております。

2. 「ユーモア」と「実効性」の両立

市場の意図的な操作を直接の目的とするものではなく、標的とする銘柄情報を共有

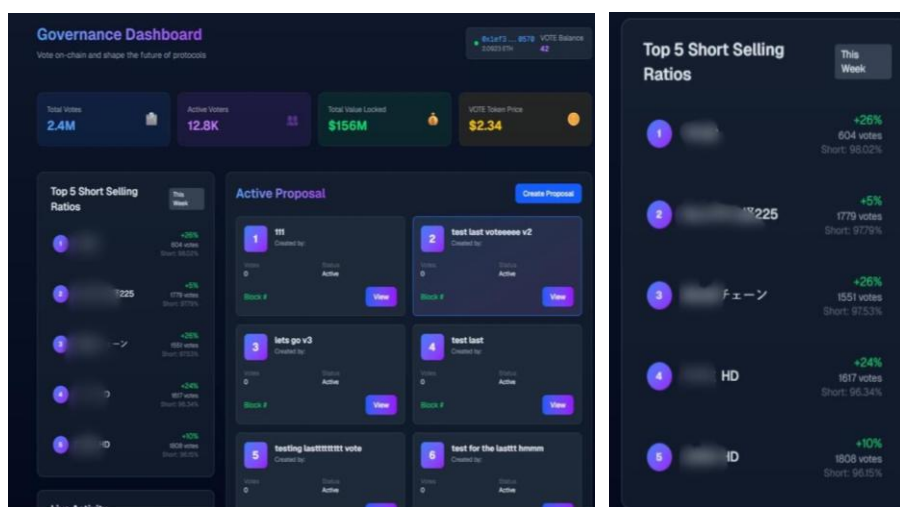
することにより、コミュニティにおける心理的高揚を喚起するユーモラスな設計となっております。併せて、当該情報が機関投資家へ伝達されることにより、実際の買い行動へと波及する可能性を有しております。すなわち、投資家の遊戯的関心が市場へのインパクトへと転化する、Web3 に特有の双方向性を備えている点に特徴がございます。

3. ミームの熱狂と金融の秩序を接続

ミームトークンは一般に一過性の熱狂に依存する傾向が見受けられますが、「CANON Attack」ではAI分析とDAOガバナンスという秩序的な仕組みを組み込み、持続性を確保し、ユーモア的要素と制度設計を両立させた極めて独自性の高いモデルとなっております。

4. エコシステム拡張性：GYAN BLUE・WWBとの接続

本プロジェクトは当社基軸通貨である GYAN BLUE (\$NYAN) との親和性を持ち、さらに WOWOO プロジェクト (WOWBIT/WWB) とも連動可能です。これにより「CANON Attack」での参加体験が、単独の遊びにとどまらず、Project GJ や WOWOO アプリに接続した“拡張経済圏”へとシームレスに移行していきます。



The New Proposal form includes the following fields and options:

- Vote / Poll** (Tabs)
- Title:** Enter proposal title
- Choose Stock:** Select a stock
- Description:** Describe your proposal in detail
- Start Time:** mm/dd/yyyy --:--
- End Time:** mm/dd/yyyy --:--
- Buttons:** Cancel, Create Proposal

This view shows the 'Choose Stock' dropdown menu open, displaying a list of available stocks for selection.

The proposal details page for proposal ID 111 shows:

- Status:** ACTIVE
- Description:** d
- Stock:** [Selected Stock]
- Created By:** 0x14F3...0570
- Proposal ID:** #16
- Start Time:** August 20, 2025 at 05:15 PM
- End Time:** August 31, 2025 at 04:59 PM
- Cast Your Vote:** Yes (Selected), No
- Current Votes:** 0
- Buttons:** Cancel, Cast Vote

■ テスト版の完成と今後の展望

今回のテスト版完成により、AI の銘柄検出精度、DAO 投票システム、Burn 設計など、主要機能が動作することを確認しました。今後はユーザー体験の向上や市場実証を経て、9 月末頃の正式リリースに向けた整備を進めてまいります。また、「CANON Attack」は、当社が支援・投資している GYAN BLUE (\$NYAN) や、WOWOO プロジェクトの WOWBIT (WWB) とともに連携可能な設計となっています。これにより、単なるミームトークンにとどまらず、Project GJ や WOWOO アプリと接続した分散型ユースケースへ発展する余地を有しています。なお、Canon トークンの購入は JPYC が発行されたのちに、JPYC で決済可能となる予定です。

なお、本件が当社連結業績に与える影響は軽微です。

※本リリースは情報開示を目的としており、暗号資産の購入や売却を勧誘するものではありません。

※記載された時点での情報に基づいており、今後の運営方針や仕様は変更となる可能性があります。



■ GFA 株式会社について <https://www.gfa.co.jp/>

当社については、「最先端フィンテックで未来の金融を支える」という当社のビジョンのもと、「善いことをした人が得をする世界」の構築に向けて、全力で邁進してまいります。

あらゆる顧客の資金需要を即時解決するとともに、SDGs を重視しながら、世界に存在意義のある事業の創造にコミットメントする会社を目指しています。

多分野に広がる当社のグループ企業のネットワークから、金融事業にフォーカスしたノウハウを集め、個人・法人問わず顧客ニーズに柔軟性ある確かな答えを提供してまいります。

所在地：東京都港区南青山二丁目 2 番 15 号 ウィン青山 BIZ+

代表者：代表取締役 松田 元

事業内容：企業・ファンド等への投資、投資先支援、不動産関連事業、暗号資産関連事業

《本件に関するお問い合わせ先》
GFA 株式会社 経営企画部
pr@gfa.works

以上